イデオロギーバイアス：頭がキャベツ状態の人

イデオロギーバイアスとは、何かに対してあまりにも強い信念を持ちすぎて、その強い信念から脱出が出来なくると言う意味です。

例えば、この大学じゃなきゃダメだ、この会社じゃなきゃダメだ、俺が作ったこの商品サービスは皆が欲しい物と言うように、怖い位に強い信念を持っている人があなたの周りにも居たりしませんか？

信念が強すぎて、他の人の意見や他の選択肢が全く見えなくなってしまっている状態です。

そして、もし、その信念を覆すような情報に出くわしたら、その人はどうなるでしょうか？その人はきっと、その情報を徹底的に否定するでしょう。その人は現実では無い、その人の空想の世界で生きてしまっているのです。

だからこそ、強い思想を持つ事は危険であり、柔軟性、人の意見を聞いたり、情報や事実に合わせて意見を変える事も大事になるわけです。

イデオロギーバイアスを打破するためには、反対の意見を考慮しましょう。この会社、大学の悪い点は？この商品サービスが売れない理由は？と言うように、あなたの信念を揺るがす情報を探し、疑念の眼を常に持ちましょう。

最後に物理学者のリチャード・ファインマンの格言を一つWhen the **facts** change, **I change my mind**. What do you do, sir?

高熱を帯びた鉄のような柔軟な頭を持つ事を目指しましょう。